

藤枝市の教育

笑顔あふれる教育

- ① 当たり前前の方が当たり前前
- ② 自ら考え、工夫し、切り拓いていくこと(創造力・問題解決力)
- ③ 人と関わりながら、自分を活かせること(コミュニケーション力)

校訓(明治36年制定)

身体健全
意志堅忍
感情高尚



経営の3指針

1. 教育は人なり
2. 授業で人づくり
3. 安全・安心の学校

高洲地区小中一貫教育キャッチフレーズ

見つけよう夢！
育てよう心！
たかすの仲間と
～「人」「もの」「こと」との
出会いがいっぱい～

高洲地区の教育を通して育てたい子どもの姿

人のため
地域のため
自ら行動する子
思いやりの心を持ち 仲間と高め合う子
【共生】
目標に向かって 自ら考え行動する子
【自立】
高洲を愛し 高洲で活躍できる子
【地域愛】

学校教育目標(平成30年度～)

たりほ かしこく すこやかに

● 学校教育目標に込めた願い ●

校歌の歌い出しにある「たりほ」は、秋になり実って垂れ下がる稲穂のこと。学びが深く心豊かに成長すれば、他への感謝と素直な気持ちが態度にも表れる。「たりほ」のように優しい心と賢さを備え、すくすくと伸びやかに成長する姿を願っている。

【重点目標】 がんばってかがやく

学習指導

まなびふかく

なっとくするまで
とことんやる子

- ◎ 自分事として学習を捉え、主体的に学びに取り組む姿
- ◎ 「わかる」「できる」ようになるまで、主体的に学びに向かう姿

授業で学習していることがわかる 92%
自分の思ったことを話すことができる 80%
相手の話をしっかり聴くことができる 95%

特別活動

なかまたのしく

自分から仲間とともに
チャレンジ

- ◎ 学級や学校をよりよくしようと、自分から行動する姿
- 課題を見つけ、解決しようとする姿
- 自分から動くこととする姿
- できたことを実感できる姿

周りの人のために自分から進んで行動することができる 85%

道徳教育

こころゆたかに

自分も相手も
大切にする

- ◎ どんな自分になりたいか、よりよい自分になるために、その子なりの目標をもち、前向きな気持ちでがんばる姿
- 自分や友だちのよさ、がんばりを実感する姿

目標をもってがんばることができる 85%

子どもが「がんばってかがやく」環境づくり

生徒指導

生活で育む ぐらしすこやか 明るいあいさつ はっきりへんじ

- ◎ 子どもが「がんばってかがやく」ための環境を教師がつくる。
- 「みんなで育てる」 どの子にも全職員があいさつしたり、気になることは声かけしたりする。
- 「話せばわかる」 子どもが相談できる体制づくり、子ども同士がコミュニケーションの支援をする。
- 「やわらかく かまえる」 子どもが安心できる環境整備と柔軟な対応をする。

学校が楽しい 95% 自分からあいさつをしている 90%

ステージ	前期		後期	
	第Iステージ 4～6月	第IIステージ 7～9月	第IIIステージ 10～12月	第IVステージ 1～3月
	 挑一戦	 高める	 磨く	 成長・感謝
子どものめざす	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 自分を知り、なりたい自分の目標をもつ。 ◇ 目標に向かって挑戦する姿 ◇ 自分でがんばる姿 ◇ みんなでがんばる姿 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 目標に向かって取り組む姿 ◇ 自分からがんばる姿 ◇ 自分の思いや考えを積極的に表現する姿 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 自他のよさを認め合い、さらに磨こう、磨き合おうとする姿 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 自分の成長や友だちの成長をふり返る姿 ◇ 自分を支えてくれた周りに感謝の気持ちをもつ姿

【教育活動を支える環境づくり】

保健室

- 生活リズムの形成に関する意識を高める。
- 基本的な衛生習慣が身につくよう指導の充実を図る。

事務室

- 安心して授業を受けられる施設や教材備品などの維持管理をする。
- 心を含め丁寧な来客対応をする。

【保護者・地域、幼・小・中との連携】

- 地域ぐるみで「高洲すこやか3カ条」の実践「あいさつ、家庭学習の習慣、早寝・早起き」
- メディアコントロールの育成
- 地域の「人」「もの」「こと」との交流の場の拡大
- 多忙化解消
- 幼・小・中交流研修

